

新徴組

【しんちょうぐみ】

1863 年、江戸幕府が京都警備のために結成した浪士団。上洛後間もなく、隊長格の清川八郎が尊皇攘夷を主張して近藤勇らを除く隊士を率い東下、清川が暗殺されて以後、再編され、幕府滅亡まで江戸市中で反幕活動の弾圧に携わった。

- 幕末辞典 -